

県民の安心感に関するアンケート調査 調査票

1 あなた自身のことについて

1問

必須

問1

SA

あなたの性別を教えてください。

- 1 男性
- 2 女性
- 3 答えたくない

1問

必須

問2

FA

あなたの年齢を教えてください。

[FA]

1問

必須

問3

SA

あなたのお住まいの地域を教えてください。

- 1 広島市中区
- 2 広島市東区
- 3 広島市南区
- 4 広島市西区
- 5 広島市安佐南区
- 6 広島市安佐北区
- 7 広島市安芸区
- 8 広島市佐伯区
- 9 呉市
- 10 竹原市
- 11 三原市
- 12 尾道市
- 13 福山市
- 14 府中市
- 15 三次市
- 16 庄原市
- 17 大竹市
- 18 東広島市
- 19 廿日市市
- 20 安芸高田市
- 21 江田島市
- 22 府中町
- 23 海田町
- 24 熊野町
- 25 坂町
- 26 安芸太田町
- 27 北広島町
- 28 大崎上島町
- 29 世羅町
- 30 神石高原町
- 31 その他[FA]

1問

必須

問4

MA

あなたが同居している人を教えてください。（いくつでも）

- 1 一人暮らし
- 2 配偶者
- 3 子ども（0～6歳）
- 4 子ども（7～17歳）
- 5 子ども（18歳以上）
- 6 親（配偶者の父母含む）
- 7 その他[FA]

1問

必須

問5

MA

あなた、もしくはあなたの同居している家族に障害のある人がいますか

- 1 いらない
- 2 身体障害者手帳を所持（あなた）
- 3 療育手帳を所持（あなた）
- 4 精神障害者保健福祉手帳を所持（あなた）
- 5 身体障害者手帳を所持（同居の家族）
- 6 療育手帳を所持（同居の家族）
- 7 精神障害者保健福祉手帳を所持（同居の家族）
- 8 その他[FA]

1問	必須			
	問6	SA	あなたの勤務形態を教えてください。	
			1 フルタイム	
			2 パートタイム・アルバイト	
			3 学生	
			4 無職	
			5 その他[FA]	
2 地域におけるあなたもしくは同居している家族の生活について				
1問	必須			
	問7	SA	あなたは安心して暮らしていると感じていますか。	
			1 十分感じている	
			2 多少感じている	
			3 あまり感じていない	
			4 全く感じていない	
			5 分からない	
1問	必須			
	問8	マトリクス	御自身の今後の人生において以下の要素ごとに今後を考えた時に、あなたは将来も安心して暮らし続けられると感じていますか。	
			【質問アイテム】	
	SA	1 健康に関すること	必須	
	SA	2 進学・就職に関すること	必須	
	SA	3 結婚に関すること	必須	
	SA	4 子育てに関すること	必須	
	SA	5 家庭生活（介護等）に関すること	必須	
	SA	6 収入や資産に関すること	必須	
	SA	7 友人・知人・パートナーとの人間関係に関すること	必須	
	SA	8 家族・親族との人間関係に関すること	必須	
	SA	9 近隣・地域との人間関係に関すること	必須	
	SA	10 学校や大学、勤務先での人間関係に関すること	必須	
	SA	11 学校や大学での学業や勤務先での仕事に関すること	必須	
	SA	12 地震や台風などの災害に関すること	必須	
			【選択肢】	
			1 十分感じている	
			2 多少感じている	
			3 あまり感じていない	
			4 全く感じていない	
			5 分からない	
1問	必須			
	問9	マトリクス	あなたが普段の生活で日常的な会話やコミュニケーションをとる方を次の中から選択してください。（いくつでも） またその中で最もコミュニケーションをとる人を1つ選択してください。 ※普段の生活でコミュニケーションをとる方がいない場合は、両方とも「特にない」を選択してください。	
			【質問アイテム】	
	MA	1 普段の生活でコミュニケーションをとる人（いくつでも）	必須	
	SA	2 最もコミュニケーションをとる人（1つ）	必須	
			【選択肢】	
			1 家族	
			2 その他親族	
			3 友人・知人	
			4 パートナー	
			5 職場の上司、同僚	
			6 学校の先生	
			7 近所の人	
			8 インターネット上の知り合い・友人	
			9 その他[FA]	
		10 特にない		

1問	必須		
	問10	マトリクス	あなたは日常生活上、家族以外で次のような付き合いのある人がいますか。
			【質問アイテム】
	SA	1 会えば挨拶をする	必須
	SA	2 外でちょっと立ち話をする	必須
	SA	3 物をあげたり、貰ったりする	必須
	SA	4 相談ごとがあったとき、相談したり、相談されたりする	必須
	SA	5 お茶や食事を一緒にする	必須
	SA	6 趣味をともにする	必須
	SA	7 病気のときに助け合う	必須
	SA	8 家事やちょっとした用事をしたり、してもらったりする	必須
	SA	9 その他[FA]	任意
			【選択肢】
		1 いる	
		2 いない	
1問	必須		
	問11	順位ブル ダウン	あなたは地域でのつながりについてどのような関係が望ましいと思いますか。望ましいと思う順に番号をお答えください。
			【質問アイテム】
	SA	1 日頃から気にかける程度でいたい	
	SA	2 用事を頼む、頼まれる程度でいたい	
	SA	3 地域での役割を無理のない範囲で手伝いたい	
	SA	4 地域での役割を積極的に引き受けたい	
	SA	5 災害時に備えていざというときに助け合える関係を整えていたい	
	SA	6 その他[FA]	
	SA	7 なるべく関わりたくない	
			【選択肢】
		1 1番	必須
		2 2番	任意
		3 3番	任意
	1問	必須	
問12		MA	あなたが直近 1 年間で参加した趣味・サークルや地域活動等についてあてはまるものを選択してください。（いくつでも）
			1 趣味・サークル・サロン活動
			2 町内会・自治体の活動
			3 社会福祉協議会の活動
			4 民生委員・児童委員の活動
			5 老人クラブの活動
			6 女性会の活動
			7 こども会の活動
			8 PTA・学校行事に関する活動
			9 放課後の子どもの居場所づくり活動
			10 子育て相談
			11 登下校の見守り
			12 健康づくり・スポーツに関する活動
			13 高齢者等の見守りや手助けなどの福祉活動
		14 防災・防犯・交通安全に関する活動	
		15 文化・芸術に関する活動	
		16 祭り・盆踊り・運動会などのイベント	
		17 公園などの美化・清掃活動	
		18 環境保護に関する活動	
		19 動物保護に関する活動	
		20 その他[FA]	
		21 参加していない	

1問	必須			
	問13	MA	問14で 1 ～20（直近 1 年で何らかの趣味・サークルや地域活動に参加した）を選択した方にお伺いします。 参加してよかったと思うこととしてあてはまるものを選択してください。（いくつでも）	
			1 生活に充実感ができた	
			2 新しい友人・知人を得ることができた	
			3 相談相手ができた	
			4 寂しさが解消できた	
			5 ストレス解消につながった	
			6 健康や体力に自信がついた	
			7 地域社会に貢献できた	
			8 お互いに助け合うことができた	
			9 自分の技術、経験を生かすことができた	
			10 社会への見方が広まった	
			11 自分の能力を伸ばすことができた	
			12 その他[FA]	
		13 特にない		
1問	必須			
	問14	SA	困りごとや悩みに対して地域の方同士での助け合いができていますか。	
			1 そう思う	
			2 多少思う	
		3 あまり思わない		
		4 思わない		
		5 分からない		
1問	必須			
	問15	マトリクス	あなた自身、もしくはあなたの家族の普段の暮らしの中でどのようなことに悩みを感じていますか。（いくつでも） またその中で最も大きな悩みであると感じたものを 1 つ選択してください。 ※悩みがない方は、両方とも「特に悩みはない」を選択してください。	
			【質問アイテム】	
	MA	1	悩み（いくつでも）	必須
	SA	2	最も大きな悩み（1つ）	必須
			【選択肢】	
			1 健康に関すること	
			2 進学・就職に関すること	
			3 結婚に関すること	
			4 子育てに関すること	
			5 家族・親族の介護に関すること	
			6 収入や資産に関すること	
			7 土地や建物、墓地等の管理に関すること	
			8 友人・知人・パートナーとの人間関係に関すること	
			9 家族・親族との人間関係に関すること	
			10 近隣・地域との人間関係に関すること	
			11 勤務先での仕事や人間関係に関すること	
			12 学校や大学での学業や人間関係に関すること	
			13 地震や台風などの災害に関すること	
			14 その他[FA]	
			15 特に悩みはない	
	1問	必須		
問16		マトリクス	あなたは、悩みや不安をどなたに相談しますか。（いくつでも） またその中で最も相談する人を 1 つ選択してください。 ※悩みや不安を相談する人がいない方は、両方とも「特にいない」を選択してください。	
			【質問アイテム】	
MA		1	悩みや不安を相談する人（いくつでも）	必須
SA		2	最も相談する人（1つ）	必須
			【選択肢】	
			1 家族	
			2 その他親族	
			3 友人・知人	
			4 パートナー	
			5 職場の上司、同僚	
			6 学校の先生	
			7 近所の人	
		8 インターネット上の知り合い・友人		
		9 その他[FA]		
		10 特にいない		

2問	必須		
	問17	マトリクス	あなたの身近な地域にある相談や見守りを行っている次の団体について、あてはまるものを選択してください。
			【質問アイテム】
	SA	1 自治会・町内会（福祉会）	必須
	SA	2 民生委員・児童委員	必須
	SA	3 老人クラブ	必須
	SA	4 消防団	必須
	SA	5 PTA・こども会	必須
	SA	6 社会福祉協議会	必須
	SA	7 地域包括支援センター	必須
	SA	8 居宅介護支援事業所	必須
	SA	9 障害者（児）相談支援事業所	必須
	SA	10 子育て世代包括支援センター	必須
	SA	11 生活困窮者自立相談支援機関（くらしサポートセンター）	必須
	FA	12 その他[FA]	任意
			【選択肢】
		1 知っており、関わりがある	
		2 知っているが、関わりはない	
		3 知らない	
1問	必須		
	問18	SA	あなたは「地域共生社会」という言葉を知っていますか。またこの内容について理解していますか。 ※広島県の考え方 「多様性を認め合い支え合いながら自分らしく活躍できる安心と活気あふれる共生のまち広島県」
			1 理解している
			2 聞いたことはあるが、理解していない
			3 聞いたことがない
1問	必須		
	問19	マトリクス	あなたは次のような福祉的な課題について知っていますか。知っている場合、そのきっかけとなったものは何ですか。 ※8050問題：主に50代前後のひきこもりの子どもを80代前後の親が養っている状態
			【質問アイテム】
		1 認知症や介護に関すること	【選択肢1】⇒ 1・2 ⇒ 【選択肢2】 必須 必須
		2 身体障害に関すること	必須 必須
		3 知的障害に関すること	必須 必須
		4 精神障害に関すること	必須 必須
		5 子育て（養育困難・不登校など）に関すること	必須 必須
		6 経済的困窮（住居・就労不安定を含む）に関すること	必須 必須
		7 ひきこもりに関すること	必須 必須
		8 社会的に孤立していること	必須 必須
		9 DVや虐待に関すること	必須 必須
		10 8050問題に関すること※	必須 必須
			【選択肢1】
		1 知っている	
		2 見聞きしたことはあるが、詳しくは知らない	
		3 知らないし、よく分からない	
			【選択肢2】
		1 テレビ・新聞などの報道	
		2 SNS（X、Instagram、Facebookなど）	
		3 動画サイト（YouTubeなど）	
		4 国や自治体等行政による広報（媒体問わず）	
		5 自治会や町内会など地域における広報（情報誌など）	
		6 その福祉的課題に関する講演会・シンポジウム等	
		7 家族に課題を抱えている人がいた	
		8 家族以外の周りの人などで、課題を抱えている人がいた	
		9 その他[FA]	

1問	必須		
問20	マトリクス	あなた自身、もしくはあなたの家族の中で、次のような困りごとや悩みを抱えていますか。（いくつでも） またその中で最も困ったことを1つ選択してください。 ※困りごとや悩みがない方は、両方とも「特にない」を選択してください。 ※8050問題：主に50代前後のひきこもりの子どもを80代前後の親が養っている状態 【質問アイテム】 1 困りごとや悩み（いくつでも） 必須 2 最も大きな困りごと（1つ） 必須 【選択肢】 1 認知症や介護に関すること 2 身体障害に関すること 3 知的障害に関すること 4 精神障害に関すること 5 子育て（養育困難・不登校など）に関すること 6 経済的困窮（住居・就労不安定を含む）に関すること 7 消費者被害や金銭トラブルに関すること 8 近隣トラブルに関すること 9 病気や怪我（入院・事故など）に関すること 10 自殺に関すること 11 ひきこもりに関すること 12 社会的に孤立していること 13 DVや虐待に関すること 14 外国籍に関すること 15 住居不衛生に関すること 16 8050問題に関すること※ 17 その他[FA] 18 特にない	
1問	必須	問20で選択した最も困ったことを解決するために、あなたご自身、もしくはあなたの家族がとった行動としてあてはまるものを行動した順番に3つまでお聞かせください。 【質問アイテム】 SA 1 テレビ、新聞、書籍等で情報を集めた SA 2 インターネットで情報を集めた SA 3 家族・親族に相談した SA 4 友人・知人に相談した SA 5 会社の同僚や上司に相談した SA 6 学校の先生に相談した SA 7 同じ悩みを持つ人やグループに相談した SA 8 インターネットの掲示板やチャットで相談した SA 9 民生委員・児童委員に相談した SA 10 問題に関する相談機関や個人の専門家（弁護士等）に相談した SA 11 行政機関に相談した SA 12 社会福祉協議会に相談した SA 13 その他[FA] SA 14 特になにもしなかった SA 15 分からない、覚えていない 【選択肢】 1 1番 必須 2 2番 任意 3 3番 任意	
1問	必須	問22 MA あなたは問21でとった行動によって、どのように感じましたか。（いくつでも） 1 気持ちが楽になった 2 自分の考えが整理できた 3 視野が広がった 4 新しい知識を持つことができた 5 解決できた 6 解決の手掛かりが得られた 7 解決することができなかった 8 悩みを理解してもらえなかった 9 不安を払しょくすることができなかった 10 その他[FA] 11 特に変わらなかった	

1問	必須		
	問27	マトリクス	次のうち相談するにあたり、利用しやすい、参加してみたいと思うことを教えてください。（いくつでも） また選択した中で、最も利用しやすい、参加してみたいと思うものを１つ選択してください。 ※利用しやすい、参加してみたいと思うものがない方は、両方とも「利用しやすい、参加してみたいものはない」を選択してください。
	MA SA	1 利用しやすい、参加してみたい（いくつでも） 2 最も利用しやすい、参加してみたい（１つ）	必須 必須
1問	必須		
	問28	SA	あなたは「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。また、その意味について理解していますか。 ※ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子供をいい、その責任や負担の重さにより、学業や友人関係、将来の進路などに影響が出てしまうことが懸念されます。
1問	必須		
	問29	SA	あなたの周囲でヤングケアラーと思われる人を見聞きしたことがありますか。
1問	必須		
	問30	SA	問29で「３」（ヤングケアラーの経験がある）と答えた方にお聞きます。ご家族のケアをしていた期間等について教えてください。
1問	必須		
	問31	マトリクス	あなたの周囲にヤングケアラーと思われる人がいるとき、あなたはどのような対応を取りますか。 ※周囲にいない場合は、もしもいたらどうするかという想定で回答してください。 また、あなた自身がそのような立場であったときに、周囲の人にされたいと思う対応をお教えください。
	MA MA	1 自分が周囲の人に対する対応（いくつでも） 2 自分が周囲の人からされたい対応（いくつでも）	必須 必須

3 認知症に関する意識等について

1問

必須

問32

MA

あなたは、今までに認知症の人と接したことがありますか。(いくつでも)

- 1 家族の中に認知症の人がいる(いた)
- 2 親戚の中に認知症の人がいる(いた)
- 3 知り合いや友人に認知症の人がいる(いた)
- 4 仕事を通して接したことがある
- 5 その他の場面で接したことがある
- 6 自分自身が認知症の診断を受けている
- 7 接したことがない

1問

必須

問33

SA

あなたは、認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。あなたが思う最も近いものを選択してください。

- 1 自分で工夫しながら、今まで暮らしてきた地域で自立的に生活ができる
- 2 医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活ができる
- 3 身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートが必要となる
- 4 周りの人に迷惑をかけ、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる
- 5 症状が進行していき、何もできなくなってしまう
- 6 その他[FA]

1問

必須

問34

SA

もし、あなたが認知症になったら、どのように暮らしたいと思いますか。あなたが思う最も近いものを選択してください。

※既にご自身が認知症と診断されている場合は、今後どのように暮らしたいと思いますか。あなたが思う最も近いものを選択してください。

- 1 自分で工夫しながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活していきたい
- 2 医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい
- 3 身の回りのことができなくなってしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい
- 4 周りの人に迷惑をかけてしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい
- 5 誰にも迷惑をかけないよう、ひとりで暮らしていきたい

1問

必須

問35

MA

もし、あなたが認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思いますか。(いくつでも)

※既にご自身が認知症と診断されている場合は、どのようなことに不安を感じていますか。(いくつでも)

- 1 家族や大切な思い出を忘れてしまうのではないかな
- 2 買い物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなってしまうのではないかな
- 3 誇りを持って生活できなくなるのではないかな
- 4 病院や診療所で治療しても、症状は改善しないのではないかな
- 5 どこに相談すればいいかわからないのではないかな
- 6 家族に身体的・精神的負担をかけるのではないかな
- 7 経済的に苦しくなるのではないかな
- 8 必要な介護サービスを利用することができず、現在の住まいで生活できなくなるのではないかな
- 9 介護施設が利用できないのではないかな
- 10 外出した際に家への帰り道がわからなくなったりするのではないかな
- 11 不要なものを大量に購入させられたり、詐欺的な勧誘の被害に遭ったりするのではないかな
- 12 家族以外の周りの人に迷惑をかけてしまうのではないかな
- 13 その他[FA]
- 14 特にな
- 15 わからない

1問

必須

問36

MA

認知症になっても地域で安心して暮らすためには、何が必要だと思いますか。(いくつでも)

※既にご自身が認知症と診断されている場合は、何があれば安心だと思いますか。(いくつでも)

- 1 認知症の人が利用できる介護施設
- 2 できるだけ早い段階から、医療・介護等のサポート等を利用できる仕組み
- 3 家族の身体的・精神的負担を減らす取組
- 4 認知症のことを相談できる窓口・体制
- 5 認知症の人が安心して過ごせる場、活動できる場の充実
- 6 家族の仕事と介護の両立支援等を含めた、経済的負担を減らす取組
- 7 県民に認知症への正しい知識と理解をもってもらうための啓発・情報提供
- 8 認知症の人を地域で見守る体制
- 9 悪徳商法や詐欺的な勧誘による被害を防止するための取組
- 10 65歳未満で発症する若年性認知症の人への支援
- 11 日常生活の中で必要となる財産管理等への支援の充実
- 12 その他[FA]

1問	必須	
	問37	マトリクス 次の言葉について、あてはまるものを選択してください。
		【質問アイテム】
		1 共生社会の実現を推進するための認知症基本法 必須
		2 認知症の日（9月21日）・認知症月間（9月） 必須
		3 認知症サポーター 必須
		4 認知症カフェ 必須
		5 若年性認知症 必須
		6 軽度認知障害（MCI） 必須
1問		7 行動・心理症状（BPSD） 必須
		8 認知症疾患医療センター 必須
		9 アルツハイマー病の新しい治療薬（レカネマブ・ドナネマブ） 必須
		10 成年後見制度
		【選択肢】
		1 知っている
		2 聞いたことがある
		3 知らない
1問	必須	
	問38	SA あなたは、認知症は誰にでもなり得ることを知っていますか。
		1 知っている
		2 知らない
1問	必須	
	問39	SA あなたは、世の中に認知症を理由とした偏見や差別はあると思いますか。 ※偏見…偏ったものの見方や考え方。思い込みや決めつけ。
		1 そう思う
		2 ややそう思う
		3 どちらともいえない
		4 あまりそう思わない
		5 そう思わない
1問	必須	
	問40	SA もし、あなたが認知症になったら、そのことを周りの人に知ってほしいと思いますか。 ※既にご自身が認知症と診断されている場合は、周りの人に知ってほしいですか。
		1 そう思う
		2 ややそう思う
		3 どちらともいえない
		4 あまりそう思わない
		5 そう思わない
1問	必須	
	問41	MA 認知症の人が近所にいた場合、協力できそうなことはありますか。（いくつでも）
		1 見守りや声掛け
		2 話し相手
		3 外出の支援（通院の送迎等）
		4 買い物等の代行
		5 ゴミ出し等の家事の手伝い
		6 その他[FA]
		7 特にできそうなことはない
1問	必須	
	問42	MA 認知症に関する相談先について、知っているものはありますか。（いくつでも）
		1 かかりつけ医
		2 認知症疾患医療センター
		3 地域包括支援センター
		4 若年性認知症支援コーディネーター
		5 認知症の人と家族の会
		6 その他[FA]
		7 知っているものはない

1問	必須	
	問43	MA 認知症施策を進めるうえで、今後充実してほしいことは何ですか。（いくつでも）
		1 認知症普及啓発イベント
		2 認知症を正しく理解する人を増やす取組（認知症サポーター養成講座の開催等）
		3 認知症の本人発信支援（認知症本人大使の任命等）
		4 認知症の正しい知識や介護方法等の資料の提供（認知症ケアパス等）
		5 相談窓口の整備（認知症コールセンター等）
		6 早期発見・早期対応の仕組みづくり（認知症初期集中支援チーム等）
		7 受診できる医療機関（かかりつけ医・認知症サポート医・認知症疾患医療センター等）の機能強化
		8 本人ミーティングなどの本人主体の地域づくり
		9 家族の交流会や相談会の充実(認知症カフェ等)
		10 行方不明にならないための見守りや早期発見の仕組みの充実（認知症等行方不明SOS ネットワーク等）
		11 若年性認知症の人や家族への支援
		12 認知症介護・医療従事者の研修等人材育成
		13 認知症の人の財産や権利が守られる仕組みの充実
		14 認知症グループホーム（認知症対応型共同生活介護）等の介護施設整備
	15 その他[FA]	
1問	任意	
	問44	FA 今後、認知症の方が増えていく中で、どのような社会のあり方が望ましいと思いますか。ご自由に記載ください。（自由記述）
		[FA]